

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/07/22

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.83	0.00
JPY/THB	0.2976	-0.0012
USD/JPY	110.29	0.44
EUR/THB	38.72	0.04
EUR/USD	1.1794	0.0013
USD/CNH	6.465	-0.024
SGD/THB	24.07	0.03
AUD/THB	24.15	0.09
USD/INR	74.62	0.00
USD Index	92.75	-0.22

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.811	-0.005
10Y (THB)	1.608	-0.034
5Y (USD)	0.736	0.051
10Y (USD)	1.288	0.067

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,803.4	-8
WTI (Oil)	70.30	2.88
Copper	9,347.0	11.0

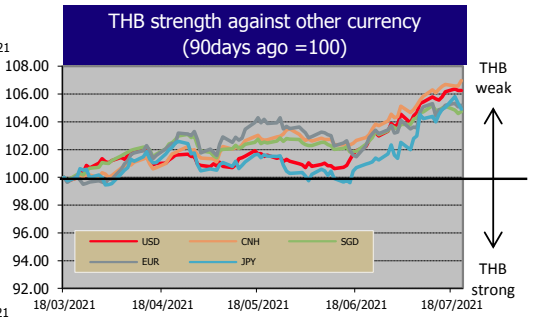
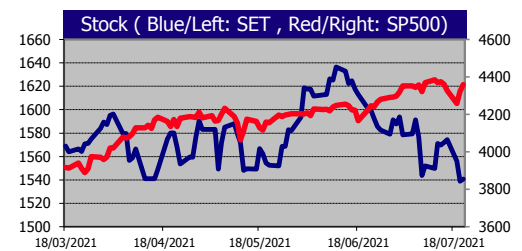
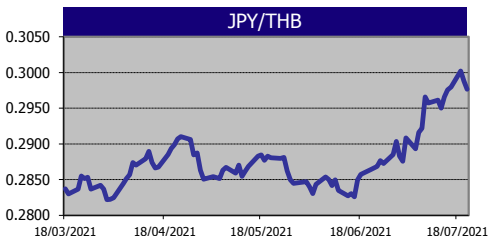
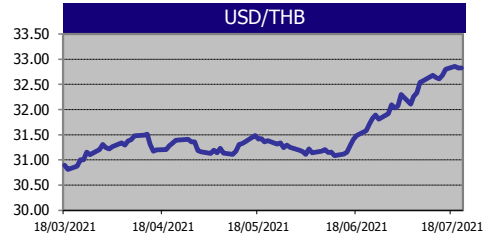
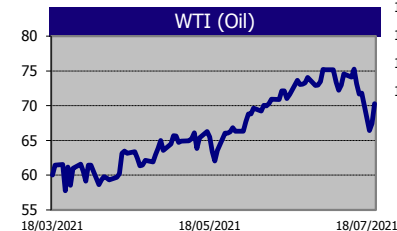
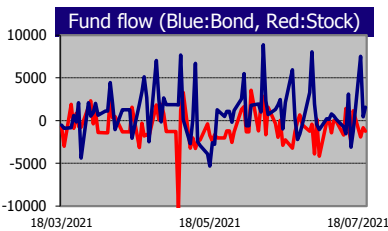
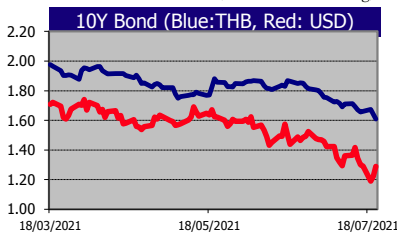
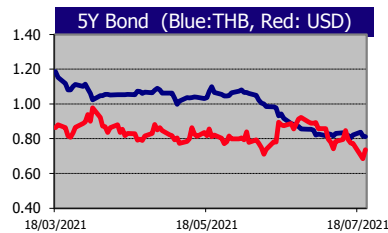
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,540.88	2.02
NIKKEI (JP)	27,548.00	159.84
DOW (US)	34,798.00	286.01
S&P500 (US)	4,358.69	35.63
SHCOMP (CN)	3,562.66	25.87
DAX(GER)	15,422.50	206.23

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,261)	-449.3
Bond net flow	1,563	1105.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは横ばい推移。バンコク時間は32.85近辺でオープン。日本が4連休を迎えることに加え、タイも週明けが祝日に当たることから、実需の決済が相応に見られたものの、方向感には乏しい展開。来週のFOMCを前にリスクテイクする動きも限定的となり、ドルパーツはオープン同水準でクローズ。この日はタイ中銀から4-6期の家計債務が発表され、債務総額は47.1兆円となり、GDP対比で90.5%の数値となった。コロナ禍におけるタイ国内の債務比率上昇が改めて確認された。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。東京時間は109.90円近辺でオープン。リスクオフ相場の巻き戻しが継続する中、原油価格も大きく反発し、米10年金利は1.28%台まで値を戻す展開。株式市場、コモディティ、暗号通貨等々が大きく上昇し、ドル円はクロス円の買い戻しに支えられ、110.30円近辺まで上昇してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

米長期金利が一時1.10%台まで低下するなど、債券市場はリスクオフの様相を呈しています。一方、株式市場は一日1-2%の下落幅を時折示すものの、数日で元の水準に戻る値動きを繰り返しています。この背景は色々考えられますが、まず米FRBがテーパリングを開始するまで相応の時間がある中、引き続き市場には過剰流動性が存在していることがあげられます。かかる状況下、長期金利が低下するのであれば、株式投資の妙味が増してくるという説明です。さらに株式市場の下落が急になると、テーパリング開始見通しが遠のき、結果として株式市場をサポートするという逆説的な話もあります。一方、ワクチン接種率の国別格差が生じさせるCovid-19への不安心理の差も影響していると考えられますが、この点は注意が必要です。特に米国はワクチン接種率が高く、デルタ株に対する不安も小さいということですが、州別に見るとワクチン接種率に差があり、一部ではコロナ感染が再拡大している様です。あくまでリスクシナリオですが、今後、米国においても緩和されたコロナ関連規制が再開される様な事態となると、株式市場も含めたリスクオフ相場に発展する可能性があります。(池澤)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.